

- ・高品質・高画質の①リアルタイム型放送、従来の放送にはない②蓄積型放送と③通信と放送の連携(機能及びサービス)を提供
- ・動画・音楽のほか新聞・雑誌、電子書籍、ゲーム等の様々な形式のコンテンツを提供

①リアルタイム型放送

■従来のTVのように放送を受信しながらライブ映像が視聴できる。



コンサート



スポーツ



ニュース

気になる情報をリアルタイムに



②蓄積型放送

■従来の放送と異なり、映像ファイル等を一旦蓄積し視聴できる。

・さまざまなコンテンツ
・レコメンドも

いつでも好きなときに利用



ケータイ内に自動蓄積



新聞



音楽



小説

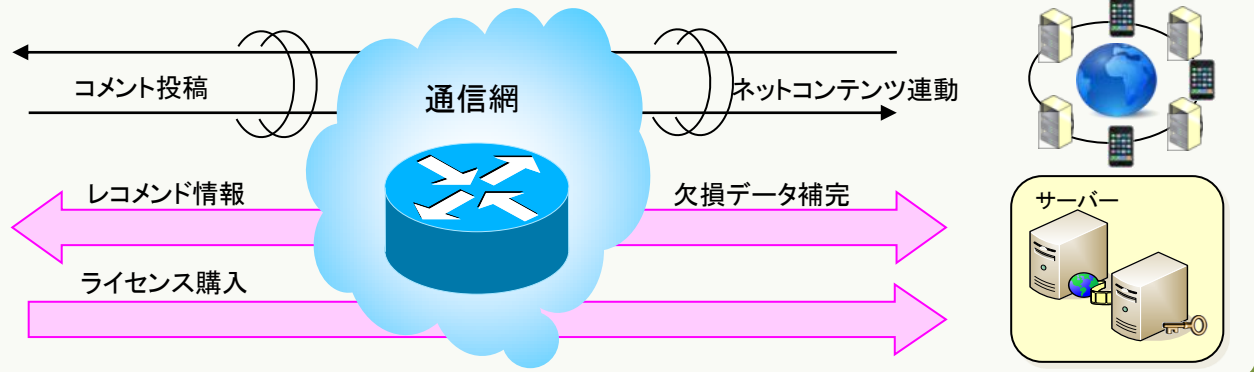


チケット



映画

③通信ネットワークとの連携



利用周波数と制度整備

・2011年7月、総務省は「V-Highマルチメディア放送を行う移動受信用地上基幹放送の認定申請」の制度整備を行い、33セグメント帯域を以下のように割り当てました

